وروس و مازد و مازد

# 愛知県医師連盟ニュース

Bores Bores

発 行 所

愛知県医師連盟

〒455-0031 名古屋市港区千鳥1丁目13-22 公益社団法人愛知県医師会 仮事務所2階 〒2052(251)2500

# ★ 衆議院総選挙の結果および医政活動研究会 ★

第50回衆議院議員総選挙は令和6年10月27日執行され、与党である自民党と公明党は大きく議席を減らし過半数割れを起こす一方、野党の立憲民主党、国民民主党は大躍進する結果となりました。

医政活動研究会は令和6年9月28日、名古屋クレストンホテルにおいて、日本医師連盟 副委員長茂松茂人先生のご出席を賜り、愛知県医師会髙橋昌久理事が「オンライン資格確認 をめぐる医療現場と政治の動向」をテーマに基調講演をし、第1部では国会議員との討論会、 第2部では懇親会を行いました。

令和7年7月に執行予定の参議院議員通常選挙(比例代表)に日本医師連盟をはじめ愛知県医師連盟など全国の医師連盟から組織内候補として推薦決定している「かまやちさとし」 先生の活動状況をご紹介いたします。



ご挨拶

愛知県医師連盟 委員長 柵木 充明

(第4回目 愛医連 執行委員会のご挨拶を抜粋) 第50回衆議院議員総選挙の結果、総括でございます。これを先生方にはご議論頂くということになります。今さらという感じも致しますけれども、本当に今回の選挙は、愛知県医師連盟が推薦した方々が相当数、特に与党を中心にして残念ながら落選したということでございます。

愛知県医師連盟が推薦した自民党の衆議院議員が16名いたわけでございますが、選挙結果を見ますとそれが7名に減っていました。しかも小選挙区で当選した議員は3名となり、比例復活し

た議員は4名でした。16名いた代議士が7名になった、つまり9名の代議士を失うこととなりました。

3名の当選者は、愛知県第6選挙区の丹羽秀樹 議員、第14選挙区の今枝宗一郎議員と第15選 挙区の根本幸典議員です。

今枝議員につきましては、当選した当日、奥様が急性大動脈解離で亡くなるという非常に残念なことになりました。公人といたしましては目出度い日でありましたけれども、私人としましては誠に残念な日になりました。奥様は当日、買い物に行かれて、そこの駐車場でどうも発作が起き、車内でお亡くなりになったというのが実情であるとのことです。今日は、この場に今枝代議士が来て、葬儀、告別式などでご会葬いただいた皆様方にお礼の意味も込めて、ご挨拶をして頂く予定になっております。

第15選挙区の根本幸典議員は、医師連盟の会

計監督者をする市川朝洋先生が後援会連合会長という立場で支えて頂いている議員です。根本議員も当選のご挨拶に医師会の仮事務所の方にお見えになりました。

今回の選挙で戦った議員の多くは、2012年 (平成24年)に遡ります。安倍(晋三)元総理が、 第2次民主党政権から自民党政権に政権交代した 時のことで、「民主党政権はダメだ」と逆風が吹き、 逆に自民党に対しては相当な追い風となりました。 その時に当選した議員が、その後も当選を繰り返 していた4回生議員と呼ばれる方々で、今回で5 回生になる方たちです。

愛知県では、根本代議士、今枝代議士、長坂 代議士、(熊田代議士、工藤代議士、神田代議士、 八木代議士、青山代議士) らがおり、共に今回の 選挙に臨んだわけです。

根本議員は安倍派でしたので収支報告書へ (400万円ほど)の不記載問題があり、重複立 候補が出来ない(つまり小選挙区で落選した場合 は比例復活が出来ない)ということだったのです。

根本議員は選挙戦を振返り「4回生の同期が 安倍派には28人いたが、復帰できたのは5人と なった。今回の選挙は自民党にとってはこの政治 資金問題が相当逆風になった」と話されました。

今まで4回、皆さん一緒に順調に当選してきたわけですが、今回は逆風にあって残ったのが7名となったわけでございます。こうした逆風を乗り越えて、選挙に勝って与党の幹部になり、或いは内閣の大臣、副大臣になる訳です。

政治家は一つの商店主みたいなものです。国会議員になると国から3人の公設秘書が付き、給料も国から支給されます。この秘書は政策秘書、公設第1秘書、第2秘書と呼ばれています。それ以外にも私設秘書をかかえることになります。

政治家として経験等を積み大きくなるに従って、 これだけでは足りず、それ以外にも何人かの私設 秘書が必要になって増えていきます。大物の国会 議員になると秘書が20人とか30人を超える議員がいると聞いています。中小企業と同じです。

新人のころは公設秘書3人と私設秘書3~4人で事務所をまわしながら選挙区内の各地区を回り、スケジュール管理、後援会管理を行うなどの活動をしている訳でございます。

秘書を一人抱えると一人あたり500万円くらいは必要になってきます。もし候補者が落選したならば、秘書たちにはみんな辞めてもらわなければならないのです。皆さん、いっぱしの人たちばかりです。政治家という仕事は本当に大変だなあ、と思います。

今回の選挙では、小選挙区で当選した3人(丹 羽議員、今枝議員、根本議員という)と、小選挙 区では残念な結果になりましたが比例復活となっ た4人(工藤議員、伊藤議員、若山議員、長坂議員) の7名が議席を守ったわけでございます。

医師会としてこうした選挙を周りから支援したり、応援したりしていますが、私が会長になってからは今枝宗一郎議員を中心にしてやってきています。当選4回、岸田内閣では文部科学副大臣まで登っています。今回は「対立候補に比例復活を許さない」ことを目標に、選挙戦を行うことにしました。これを達成するには「11万票以上の得票を得れば大丈夫だ」と頑張ってまいりました。しかし、今回は逆風が強く、前回の得票数から2万票減らす結果になりました。それで対立候補として立憲民主党から出馬した(大嶽理恵)元県会議員、女性候補の方ですが、小選挙区では落選したものの比例復活となったのです。世の中、そう甘くはない、ということをしみじみと思い知らされました。

そして総選挙が終わりましたので愛知県医師連盟の次の選挙は、来年の7月に行われる参議院選挙でございます。日本医師会、医師連盟の副委員長である釜萢敏(かまやちさとし)さんを、日本医師連盟、各都道府県医師連盟といたしましては

全身全霊を掛けて応援しなければなりません。

愛知県医師会、医師連盟を考えますと、医師会の代表は大体20万票は必要になってきます。20万票ということは、愛知県に置き換えますと、およそ1万票になります。中々この1万票には届きません。今度、大石副委員長が選挙対策委員長になって、頑張って頂きます。大石副委員長、選対委員長は出身が豊川市であり、毎回、参議院選挙の全国比例区において、会員あたりの得票はすごく多く、他の地区と比較しても相当多くの得票に結び付けています。このノウハウを生かして、愛知県医師連盟全体として是非1万票以上、全国で云いますと20万票以上をかまやち先生の肩に載せて国会に送り出したいと考えています。

これだけ物価、賃金が膨らんでいる中で、どう したら医療費を獲得できるか。医療費獲得の議論 になると、必ず政治力という話になります。やは り「医政なくして医療なし」という先輩からず~ と受け継いだ言葉です。至言と思います。

(参議院)選挙までには、まだ半年はございます。 1歩1歩段階を踏みしめてしっかりやって行きた いと思います。

医師連盟はこの選挙活動だけではございません。年に2回は、医政活動研究会を開催しています。地元の代議士(衆議院議員)、参議院議員をお招きして、時の政治問題をしっかりと議論する会を年2回は必ず行います。それ以外に、3年に1回は必ず参議院選挙が回って来る訳です。

医師連盟はこういった活動をずっと続けてまいります。本日ご出席の先生方もそういった認識でいて頂きたいとお願いして、長くなりましたが、本日の医師連盟の会議のご挨拶とさせて頂きます。よろしくお願い申し上げます。



衆議院議員 今枝 宗一郎

衆議院議員の今枝宗一郎でございます。

諸先生方におかれましては、旧年中はご指導ご 支援を賜り、心から厚く御礼申し上げます。

まずは、私事で恐縮ではございますが、昨年10 月に衆議院議員選挙があり、柵木充明会長はじめ 諸先生方の大きなご支援ご協力を頂きましたこと を、この場をお借りして感謝申し上げます。今回 は14区隅々まで政治改革・党本部改革、政策等 を訴え、SNS での浸透にも注力しましたが、これ までとは比較にならない程、厳しい逆風が吹き荒 れる中での選挙戦となりましたが、5期目の当選 を果たすことができました。ただ、選挙期間中も 内助の功で献身的に支えてくれた妻が投開票日の 10月27日、大動脈乖離で急逝しました。今後は 44歳で亡くなった亡き妻の想いを胸に、ご支援し てくださる皆様のご期待を裏切らないように、若 手改革派として、初心を大切にした改革、ビジョ ン、政策を徹底的に推し進めて参ります。引き続 き、自見はなこ先生、羽生田たかし先生ともしっ かりと連携をし、医療に携わる全ての皆様の為に 全力で取り組んで参ります。特に貴紙「愛知医報」 等にも記述させて頂きました通り、大学病院に対 する積極的な支援や医療 DX による業務効率化の 推進、体制や地域包括ケアシステムの維持・充実、 賃上げ・物価高・エネルギー高への対応を重点的 に取り組んでまいります。

また、私事で恐縮ではございますが、昨年11 月より新たに党本部の政務調査会の文部科学部会 長を任せて頂けることになりました。与党の立場 から政策の構想や立案といった中枢部門を指揮す る重要な役職です。文部科学副大臣として実現を 目指してきた、医療従事者を含めた大幅な賃上げ や、いわゆる「103万円の壁」の廃止、大学・ 専門学校等の教育無償化で暮らしを豊かにしてい く所存です。

さらに、「政治とカネ」の問題についても、こ の不祥事が発覚した際、私自身も大変な憤りを覚 えるのと同時に、問題意識を持ちました。信頼で きる政治を取り戻すために、国民目線での政治改 革・党本部改革を徹底的に推し進めて参ります。 これまでに正式な改革推進本部の創設を要請し、 議論を重ねながら、改革を進めてきましたが、そ の結果、一部の派閥による政治資金パーティーの 問題では、議員の罰則強化を含む改正政治資金規 正法の成立、政策活動費廃止、調査研究広報滞在 費(旧文通費)の公開・使わなかった残額の返納 も義務付ける改正歳費法も成立しました。我々の ような国会議員の日々の暮らしが、特別な水準に なっては絶対にいけません。そこで、国会議員の 新幹線グリーン車における乗車券の廃止や高級議 員宿舎の売却、築60年の議員宿舎の新設反対な ど実施していきます。党本部改革では、資金や人 事権を持つ派閥は一切取り止め、全て政策グルー プに変わりました。今後も古い党本部を変え、更 なる改革を推進し、政策本位で国民目線の政治を 断行していく所存です。具体的には、ガラス張り の政治資金実現が必要であり、少なくとも民間と 同水準にすべきです。外国人による政経セミナー 券購入禁止、世襲制限や国会議員73歳定年制や 女性・若手候補の大幅増なども極めて重要であり、 新陳代謝を進め、新たな自由民主党を創っていく 覚悟です。

そして、今年は3年に一度の参議院通常選挙の年です。今回は日本医師会・医師連盟が全国比例区の組織内候補であり、貴連盟も推薦を決定された、日本医師会・医師連盟の「かまやちさとし(釜海)」副会長の支援に私自身も全力を尽くす所

存です。かまやち先生は私が党本部新型コロナウイルス感染症対策本部事務局長だった頃に、対策分科会構成員やアドバイザリーボード、対策推進会議委員などを歴任され、大きなお力添えを賜りました。諸先生方の各医療機関においても、新人として立候補予定者である、かまやち先生の室内用ポスター等を掲示して頂きまして、各地区の得票数を一票でも増やすべく、ご協力を賜れれば有難く存じます。

最後になりますが、諸先生方におかれましては、 今後も更なるご指導ご鞭撻を賜りますよう心から お願い申し上げるとともに、皆様の健康とご家族 の弥栄を祈念申し上げます。そして、私も、皆様 と共に、安心安全な医療体制の構築を実現させる ために全力で取り組ませて頂きます。引き続きの ご協力を宜しくお願い申し上げます。



出発式で激励する柵木委員長



事務所から出発する選挙カー

# 医政活動研究会

オンライン資格確認をめぐる 医療現場と政治の動向 ~マイナ保険証と医療 DX について~



愛知県医師会 理事 高橋 昌久

#### 1. マイナンバーカード導入の経緯

マイナンバーカードの起源は、佐藤栄作内閣の「各省庁統一個人コード連絡研究会議」にまで遡ります。しかし、当時は「国民総背番号制」との批判が相次ぎ、この構想は実現しませんでした。その後、グリーンカード制度の導入も見送られ、住民基本台帳ネットワーク(住基ネット)も国の統一番号制度として定着するには至りませんでした。

その後、「消えた年金」問題が発生し、年金管理の透明性向上を目的としてマイナンバーカード制度が整備されました。2015年から交付が開始され、行政の効率化や社会保障の適正化を目指して運用が進められました。さらに、2022年10月には河野太郎デジタル大臣(当時)が「2024年秋の健康保険証廃止」を発表し、2024年12月に新規発行を停止する方針が決定されました。

#### 2. オンライン資格確認システムの導入

健康保険証の廃止に先立ち、2024年3月まで に全国の保険医療機関および薬局(約21万カ所) にオンライン資格確認システムが導入されまし た。このシステムでは、患者がカードリーダー にマイナンバーカードを置くだけで資格確認が 行われ、医療機関にカードを預ける必要はあり ません。また、IC チップ内の電子証明書のみを 使用するため、マイナンバー(個人番号)は利 用されず、個人情報漏洩のリスクが最小限に抑 えられています。

このシステムの導入により、医療機関は患者の最新の資格情報を即座に確認でき、誤請求の防止や事務作業の負担軽減につながります。また、患者にとっても、直近の薬剤・健診情報を医療機関と共有し、より適切な医療を受けることができるというメリットがあります。

### 3. 低迷するマイナ保険証の利用率

こうした利便性があるにもかかわらず、マイナ保険証の利用率は低迷しています。厚生労働省のデータによると、2024年8月時点でのマイナ保険証の利用率は12.43%にとどまり、約8人に1人しか利用していません。なお、7月末時点でマイナンバーカードの保有者は9,308万人(全人口の74.5%)であり、そのうち約80%がマイナ保険証の登録を行っています(全人口の59.6%)。しかし、そのマイナ保険証登録者のうち医療機関で実際にマイナ保険証を利用している0人は約20%に過ぎません。

### 4. 利用率が伸び悩む理由

厚生労働省が実施したマイナ保険証登録者への WEB アンケートでは、以下のようなメリットが挙げられました。

- ・高額療養費の限度額認定証が不要になる
- ・救急現場で薬剤情報や健診情報が活用できる 一方、デメリットとして以下の点が指摘され ています。
- ・紛失リスク
- ・個人情報漏洩への懸念
- ・本人確認の誤り

特に、「マイナンバーカードを紛失したらどうしよう」「個人情報が漏洩したら困る」といった不安が根強く、カードを使用せずに保管している人が多いのが実情です。

2024年9月9日の東京新聞のインタビューで、 初代デジタル大臣の平井卓也衆議院議員は「デ ジタル化の恩恵をすべての国民に届けることが 必要であり、高齢者や障害者には自治体が丁寧 に説明することが求められる」と述べています。 しかしながら、マイナ保険証の利便性を実感で きるような具体的な施策が不足しているのが現 状です。

#### 5. 医療機関の懸念と課題

オンライン資格確認システムを導入した医療機関側にも、国に対する多くの懸念があります。 厚生労働省が示す「医療 DX 推進工程表」によると、今後は全国医療情報プラットフォームの構築が進み、電子処方箋や電子カルテの標準化、自治体・医療機関・介護事業所間の連携システムが導入される予定です。

これに伴い、医療機関は以下の課題に直面しています。

- ・システム導入・更新のコスト増デジタル機器 を扱える人材の確保と育成
- ・セキュリティ対策の強化とその費用負担

特に、看護師や事務職員の人手不足が深刻化する中、新たなシステムを運用するための人材確保は容易ではありません。また、個人情報を扱うデジタルシステムの導入には強固なセキュリティ対策が不可欠であり、そのためのコスト負担も懸念されています。

### 6. 政府への提言

マイナンバーカードの導入と健康保険証の廃 止は、国のデジタル化推進の一環として進めら れています。しかし、利用者の不安や医療機関 の負担増など、多くの課題が残されています。 政府は、単なるデジタル化の推進だけでなく、 以下の具体的な施策を早急に検討し、実施する ことが求められます。

#### (1) 国民への分かりやすい説明と不安解消

- ・紛失リスクや個人情報漏洩に対する明確な 対策を提示する。
- ・利用者が実感できるメリットの具現化。

### (2) 医療機関への支援強化

- ・オンライン資格確認システムの運用に伴う コストを補填。
- ・デジタル機器の導入・更新に関する補助金 を事前に確保。
- ・デジタル人材の育成と確保に向けた支援策 を講じる。

### (3) セキュリティ対策の強化

- ・医療機関向けのサイバーセキュリティ支援 プログラムを充実。
- ・個人情報保護対策を徹底し、かつ利便性を 確保。

政府は、国民や医療機関が実感できる具体的なメリットを示し、共感を得られるような丁寧な説明と支援を行うことが不可欠です。



討論会の様子

# 医政活動研究会の様子

とき:令和6年9月28日 場所:名古屋クレストンホテル



会場内の様子



主催者挨拶をする柵木委員長



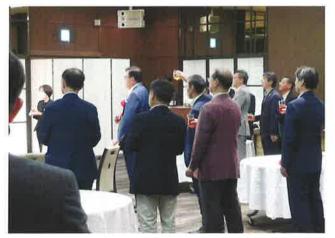
来賓挨拶をする日医連 茂松副委員長



基調講演をする髙橋理事



討論会(第1部)に参加した国会議員 左から鈴木代議士、長坂代議士 今枝代議士、根本代議士



第2部の懇親会の様子 柵木委員長、日医連茂松副委員長、 国会議員らと会員との懇親会

## 第50回衆議院議員総選挙(小選挙区)開票結果

選挙	地 区	有効 得票総数	自民党			立憲民主			国民民主			自民・立憲以外の政党の候補者														
区			当落	氏 名	得票数	得票率	当落	氏 名	得票数	得票率	当落	氏 名	得票数	得票率	当落	氏 名	得票数	得票率	当落	氏 名	得票数	得栗率	当落	氏 名	得票数	得票率
0	東区、北区、西区、中区	205,108	•	熊田 裕通 自民·前·④	43,381	21,15		吉田 統彦 立憲・前・③	48,304	23,55					•	山本 耕一 維新·新	17,810	8.68	0	河村たかし 保守・元・⑥	95,613	46,62				
2	千種区、守山区、名東区	208,220	•	中川 貴元 自民·前·①	50,195	24.11					0	古川 元久 国民·前·⑩	121,739	58,47					•	室園 幸志 維新・新	18,864	9,06	•	酒井健太朗 <sub>共産・新</sub>	17,422	8.37
3	昭和区、緑区、天白区	220,656	•	水野 良彦 自民·新	54,199	24.56	0	近藤 昭一 立憲·前·⑪	103,624	46,96					0	皆川 雅一 <sup>維新·新</sup>	27,187	12,32	•	杉本 純子 参政·新	17,234	7.81	•	大橋 享 保守·新	18,412	8.34
4	瑞穂区、熱田区、港区、 南区	174,972	0	工藤 彰三 自民·前·⑤	54,385	31,08	0	牧 義夫 立憲·前·⑧	63,668	36.39					•	中田 ちよ <sup>維新・新</sup>	22,661	12.95	•	麻生 知沙	19,805	11,32	0	高橋 佑介 共産・新	14,453	8.26
5	中村区、中川区、清須市	158,656	•	神田 憲次 自民·前·④	36,662	23.11	0	西川あつし 立憲·新·①	54,818	34.55					•	岬 まき 維新·前·①	33,568	21.16	•	江上 博之 <sub>共産・新</sub>	11,601	7.31	•	田中 克和 <sup>保守·新</sup>	22,007	13.87
6	春日井市、瀬戸市	177,970	0	丹羽 秀樹 自民·前·⑦	92,083	51,74									•	原田 学 <sub>共産・新</sub>	26,425	14.85	•	前田 雄吉 無·元·③	32,608	18,32	•	大西 雅人 社民·新	26,854	15,09
7	大府市、尾張旭市、豊明 市、日進市、長久手市、 東郷町	199,362	•	鈴木 淳司 自民·前·⑥	71,176	35.70					0	日野紗里亜 国民·新·①	111,406	55.88					•	鈴木 弘一 <sub>共産・新</sub>	16,780	8.42				
8	半田市、東海市、常滑 市、知多市、知多郡	231,925	0	伊藤 忠彦 自民·前·⑥	95,844	41_33	0	伴野 豊 立憲·前·⑦	115,282	49.71					•	古川 大暁 <sub>共産・新</sub>	20,799	8.97								
9	津島市,稲沢市,愛西市,弥富 市,あま市,海部郡	189,777	0	長坂 康正 自民・前・⑤	78,726	41.48	0	岡本 充功 立憲·元·⑥	91,152	48.03					•	伊藤 恵子 共産・新	19,899	10.49								
10	一宮市、岩倉市	172,177	0	若山慎司 <sub>自民·新·①</sub>	59,529	34.57	0	藤原のりまさ 立憲・新・①	59,691	34,67					0	杉本 和巳 <sup>維新·前·⑤</sup>	52,957	30.76								
11	豊田市、みよし市	236,477	•	八木 哲也 自民·前·④	90,844	38,42					0	丹野みどり 国民・新・①	134,528	56.89					•	植田 和男	11,105	4.70				
12	岡崎市、西尾市	251,572	•	青山 周平 自民·前·④	86,025	34.19	0	重徳 和彦 立憲·前·⑤	126,940	50,46					•	中川 博登 維新·新	28,489	11,32	•	関 久一 <sub>共産・新</sub>	10,118	4.02				
13	碧南市、刈谷市、安城 市、知立市、高浜市	244,976	•	石井 拓 自民·前·①	90,214	36.83	0	大西 健介 立憲・前・⑥	137,944	56,31					•	牛田 清博 <sub>共産・新</sub>	16,818	6.87								
14	豊川市、蒲都市、新城市、橋 田郡、北設楽郡	165,067	0	今枝宗一郎 <sup>自民·前·⑤</sup>	90,334	54.73	0	大嶽 理恵 立憲·新·①	64,763	39.23					•	浅尾 大輔	9,970	6,04								
15	豊橋市、田原市	183,543	0	根本 幸典 自民·前·⑤	71,012	38,69	0	小山 千帆 立憲·新·①	42,837	23,34					•	関 健一郎 維新·元·①	44,945	24.49		高木 繁 共産・新	7,220	3,93	•	辻 恵 7れい·元·②	17,529	9.55
16	犬山市、江南市、小牧 市、 北名古屋市、西春日井郡	201,444				0.00	0	松田 功 立憲・元・②	61,792	30,67	0	福田 徹 国民·新·①	65,923	32.73					•	犬飼 明佳 公明·新	63,095	31.32	0	松崎 省三 共産・新	10,634	5.28

凡例:選挙区についている〇は医師連盟の推薦候補者が当選

凡例 は県医師連盟の推薦候補者 は医系議員

当落禰の。◎は小選挙区で当選。○は、比例復活。●は落選

# 第50回衆議院議員総選挙結果(愛知14区、市町村別得票数)

選挙区	投票数	候補者	今回(第	50回)	前回(第4	得票数の 増減		
(投票率)	127533	大冊"在	得票数	得票率	得票数	得票率	(前回比)	
		今枝宗一郎 (自民·前)	90,334	54,7% ©	114,160	63.0% ©	▲23,826	
愛知14区 (62.3%)	165,067	大嶽 理恵 (立憲·新)	64,763	39,2% ○	田中克典 (立憲·新) 59, 462	32.8%	5,301	
		浅尾大輔 (共産・新)	9,970	6.0%	野沢 康幸 (共産・新) 7,689	4.2%	2,281	

市町村別 (投票率)		投票数	候補者	今回(第	(50回)	前回(第4	得票数の 増減	
		仅未数	1)失情 有	得票数 得票率		得票数		
豊川市 (59.9%)			今枝宗一郎	42,278	51.0%	54,102	61.1%	▲ 11,824
		82,885	大嶽 理恵	35,888	43.3%	30,521	34.5%	5,367
L `	,		浅尾 大輔	4,719	5.7%	3,931	4.4%	788
	tte mo et-		今枝宗一郎	19,981	58.1%	23,601	63.3%	▲ 3,620
	蒲郡市 58.4%)	34,414	大嶽 理恵	12,645	36.7%	12,258	32.9%	387
L.			浅尾 大輔	1,788	5.2%	1,436	3.9%	352
	1_13 <u></u> -		今枝宗一郎	13,222	59.1%	17,976	66.1%	<b>▲</b> 4,754
	新城市 72.6%)	22,363	大嶽 理恵	7,397	33.1%	8,032	29.5%	<b>▲</b> 635
			浅尾 大輔	1,744	7.8%	1,186	4.4%	558
	=0. v6/ m=		今枝宗一郎	1,633	64.3%	1,830	65.6%	<b>▲</b> 197
	設楽町 (68.6%)	2,540	大嶽 理恵	730	28.7%	843	30.2%	<b>▲</b> 113
	,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,		浅尾 大輔	177	7.0%	116	4.2%	61
北			今枝宗一郎	1,116	66.3%	1,342	72.0%	▲ 226
設楽	東栄町 (71.0%)	1,682	大嶽 理恵	328	19.5%	469	25.1%	<b>▲</b> 141
郡	(* ************************************		浅尾 大輔	238	14.1%	54	2.9%	184
	#1774		今枝宗一郎	484	81.2%	550	80.6%	<b>▲</b> 66
	豊根村 (74.2%)	596	大嶽 理恵	88	14.8%	116	17.0%	▲ 28
	(,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,		浅尾 大輔	24	4.0%	16	2.3%	8
	70 ± m m		今枝宗一郎	11,620	56.4%	13,753	63.8%	<b>▲</b> 2,133
	郡幸田町  66.3%)	20,587	大嶽 理恵	7,687	37.3%	6,905	32.0%	782
`			浅尾 大輔	1,280	6.2%	913	4.2%	367

### 14区の選挙結果

- ・ 今枝候補は、すべての地区で他の候補より多くの得票を得ているが、豊川市、蒲郡市、新城市、 北設楽郡、幸田町と、何れの地区で前回の得票を減らす結果となった。
- 原因は、メディアなどで報じられているように、自民党への逆風が最大の要因と思われるが、詳細については今後検証が必要と思料される。
- 前回は、他の候補に比例復活をさせない完全勝利であったが、今回は立憲の大嶽候補に比例 復活を許した。





柵木委員長から推薦状を交付



選挙事務所前には多くの支援者



大石選対事務長(現連合会長)より激励



ご支援を訴える今枝候補



# かまやちさとし先生の活動をご紹介





医師/医学博士 趣味は、阿波踊り(上州高崎どですけ連)、茶道 主だった経歴は、前号でも紹介していますが、

かまやちさとしOfficial Siteでも伝える。届ける。として確認することが出来ます。

また、YouTubeチャンネル(かまやちチャンネル)では、生い立ちや決意表明、石川県能登半島を訪れた際のことや活動状況、食レポなどもアップしています。かまやち先生の素顔を見ることが出来ます。

# 愛知県での活動

昨年8月には愛知県医師会館にご挨拶に見えました。

今年に入り、2月22日にはJPタワー名古屋において、愛知県医師連盟が開催した医政活動研究会で 基調講演をされています。基調講演の詳しい内容は次号で紹介いたしますが、かまやち先生の生の姿を紹 介するため、愛知県医師連盟の役員とのツーショットの写真を掲載いたします。



柵木委員長とのツーショット



大石副委員長とのツーショット



大輪副委員長とのツーショット



西脇副委員長とのツーショット



山根愛医連副委員長とのツーショット



加藤会計責任者とのツーショット

# かまやち先生が愛知県内の医療機関を訪問

4月11日(金) 9:00~ 三河地方から開始します

当日は、18:00からJPタワー名古屋で決起大会が行われます

《選挙 一口メモ》

# ◎期日前投票のおすすめ

「投票は、投票日に」と思っていませんか。

公示日の翌日~投票日の前日までの間 なら、期日前投票所に行けば、身分証明

書が無くても投票が出来ます。

お仕事、お買い物、遊びの帰りなど、少しの時間さえ あれば投票が出来ます。とても便利です。

ぜひ期日前投票をご利用下さい。

# 

# ◎投票方法のご確認

投票所に行くと係員から「選挙区には 候補者名を」「比例区には政党名、若 しくは候補者名を」と案内しています。 その通りです。



しかし比例区の候補者に投票するなら、個人名を 書かなければその候補者の得票になりません。必 ず、候補者名を書いて投票してください。